

令和7年度 家計管理・生活支援講習会を開催しました！

日 時：令和7年9月27日(土) 13:30～15:00

令和7年11月1日(土) 13:30～15:00

場 所：オンラインとOKB ふれあい会館会議室での視聴

講 師：1級FP技能士 キャリアコンサルタント、公認心理師
平井 照枝 氏

テ ー マ：「ひとり親家庭のライフプランと教育費」

【講演内容】

- ひとり親家庭のライフプランの必要性
 - ・漠然とした不安に見える化する
 - ・不安をどうしたら減らせるか
 - ・先の見通しをたてると行動できる
- ひとり親家庭の家計
 - ・収入を把握し自分にあった方法で、家計を管理する
 - ・家計の見直しをする（支出を減らす）
- 収入を上げるための制度の活用
 - ・使える就労支援制度や資格取得の貸付金、給付金など
- 安心して働くための子育て支援制度の利用
- 教育費と支援制度
 - ・保険・積立・投資についてメリットデメリット
 - ・奨学金と教育ローンの違い
 - ・国の修学支援と奨学金
 - ・高等教育の修学支援新制度
 - ・日本学生支援機構の制度
- 住民税の課税標準額、社会保険料控除
- 高等教育の修学支援新制度
- iDeCo 確定拠出年金、児童扶養手当と高等教育修学支援の所得控除について
- 給付型、貸与型奨学金について
- 岐阜県の奨学金について
- こどもが自立した後を見据え、働き方を考える必要がある

【参加者の感想】

- ・私が働けない反面、子ども2人は進学を希望しており、非常に不安でしたが、様々な制度があるとわかり前向きになりました。息子らとも内容をシェアし、私自身の未来も同時に考えていこうと思います。

- 知らなかった情報を得ることができました。
- いろんな支援があることが分かったんですが、どれが自分にとって必要か、とか、自分が今できることがはっきり分からなかったので、考えないといけないと思いました。
- 奨学金の話をいろいろ聞いてよかった。不登校で評価がありませんが、高校には行きたいと言っているので、母子父子寡婦福祉資金の申請をすることにしました。今後、奨学金を借りる方法を考えたいと思います。
- いろんな支援制度があることを知ることができてよかったです。手当をもらうために、収入をおさえないという声を聞きますが、アフターシングルマザーのことを考える必要があることを知ることができ、よかったです。

講習会の様子

	
講師 平井 照枝 氏	会場の様子